

平成 17 年 12 月 16 日
株式会社カネボウ化粧品

各 位

「株主異動」に関するお知らせ

当社は、平成 16 年 5 月 7 日、株式会社産業再生機構（以下、産業再生機構）86%、カネボウ株式会社（以下、カネボウ）14%の出資を受け、化粧品専業会社として事業運営を行ってまいりました。この間、「強いブランド創り」「流通別対応型営業力の強化」をマーケティング・営業の基本戦略に据え、様々な経営改革に取り組んでまいりました。

この度、産業再生機構の当社株式譲渡に伴い、花王株式会社（以下、花王）が、当社普通株式 86 百万株（発行済議決権株式の 86%）、A 種類株式 15 百万株（発行済無議決権株式の 100%）を保有することが決定しましたので、下記の通りお知らせいたします。

なお、カネボウ保有の当社普通株式 14 百万株（発行済議決権株式の 14%）についても、平成 18 年 2 月中旬を目処に、花王が取得する予定です。また、この 2 月中旬を目処とするクロージングと同時に、当社が保有するカネボウの C 種類株式 62.5 百万株は、トリニティ・インベストメント株式会社に譲渡する予定で、これにより当社とカネボウの間での相互株式保有は解消されます。

当社は、産業再生機構の下での再生期間を終え、新株主である花王と連携のうえ、化粧品事業においてシナジー効果を存分に発揮し、更なる事業拡大を図ってまいります。

今後、株式会社カネボウ化粧品は、独立した法人格、カネボウブランド並びに取引先との契約関係は現状のまま維持し、花王グループの一員として、カネボウ化粧品の企業価値をより一層高めてまいります。

記

1. 株主の異動（予定）

株式の種類	現 株 主	新 株 主
普通株式	株式会社産業再生機構 86 百万株（ 86%）	花王株式会社 100%
	カネボウ株式会社 14 百万株（ 14%）	
A 種類株式	株式会社産業再生機構 15 百万株（100%）	

2. 株式の譲渡日

- 1) 株式会社産業再生機構持分 平成 18 年 1 月 31 日（予定）
- 2) カネボウ株式会社持分 平成 18 年 2 月中旬（予定）

以 上

< 参 考 >

株式会社カネボウ化粧品の概要

- 1) 設立： 平成 16 年 5 月 (事業開始は昭和 11 年)
- 2) 事業内容： 化粧品・医薬部外品等の開発・製造・販売
- 3) 売上高 (連結) : 1,446 億円 (平成 16 年度 4 月 1 日 ~ 12 月 31 日、
化粧品は 5 月 7 日 ~ 12 月 31 日)
- 4) 従業員数： 10,501 名 (平成 17 年 6 月末・連結)
- 5) 子会社： 国内子会社： 7 社 カネボウ化粧品販売株式会社、株式会社エキップ
株式会社リサーチ、カネボウコスミリオン株式会社他
海外子会社： 13 社 カネボウコスメティックスヨーロッパ社他
- 6) 主要ブランド： カネボウ (ブランシール、DEW、s u i s a i、レヴュー、テストイモ、
トワニー、YUSUI、ルナソル、フレッシュル、エビータ、KATE、
メディア、SALA、アリー)、RMK、SUQQU、リサーチ